

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成 27 年度第 3 回高松市中央卸売市場開設運営協議会
開催日時	平成 27 年 12 月 18 日(水)午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
開催場所	高松市市場管理棟 5 階 大ホール
議 題	(1) 高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画(案)について (2) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	副会長、委員 5 名 (欠席 2 名)
傍聴者	6 人 (定員 6 人)
担当課及び連絡先	中央卸売市場業務課管理係 862-3411

### 審議経過および審議結果

#### 議題 1

高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画(案)について内容を説明した。

#### 議題 2

- (1) 平成 28 年休開市について説明した。
- (2) 開かれた市場づくりについて説明した。
- (3) 委員の改選について説明した。

## 主な審議内容

会長不在のため齊藤副会長が議長となり議事を進行した。

### 議題 1

(事務局)

高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画(案)について説明した。併せて、策定に至る経緯を報告した。

### 議題 2

(事務局)

「平成28年休開市カレンダーについて」「開かれた市場づくりについて」「委員の改選について」説明した。

### その他の議題

(事務局)

平成28年度に策定する次期「市場活性化マスタープラン」について説明した。

(副会長)

策定についてはプロジェクトチームの立ち上げをするのか。

(事務局)

平成28年度中の策定を予定しているので、市場関係者の意見を聴いて、機動性にも配慮して進めていきたい。

また、花き部の地方卸売市場転換に伴い、地方卸売市場の計画策定も必要となっているため、中央卸売市場と地方卸売市場の一体的な計画としたい。

(副会長)

2年間に渡り、過密なスケジュールの中高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画の策定に御助力いただいた委員の皆様からお言葉をいただきたい。

(委員)

10年間、委員として参画させていただいたが、卸売市場が市民の台所として身近になればよいと感じた。市民に身近な市場としての役割も発揮していただきたい。

(委員)

とても良い計画が策定された。報道発表もされ、市場の整備は市民も注目している。

(委員)

高松市中央卸売市場開設運営協議会からの提言の内容は市民の意見も入っているので、大事にさせていただいて計画を進めてほしい。

(委員)

素晴らしい高松市中央卸売市場再整備基本構想・基本計画が出来上がった。流通業界では市場経由率が下がりつつあるという現状である。消費者ニーズに合わせて流通も変わってきている。市場の機能強化はしっかりやっていただき、生産者が市場機能のメリットを十分受けられるような整備をしていただきたい。そして、市場の調整機能を発揮いただきたい。

(委員)

できるだけ早く整備を進めていただきたい。時間がかかるとその間に状況が変わるし、災害が発生するかもしれない。できるだけ早く進めてほしい。

(副会長)

事務局として関連商品売場棟についての考えは？

(事務局)

今回の計画は、青果部が移転してその跡地に水産物部が移転することが期間的にも、予算的にも効率的であるとした計画である。

関連事業者については、水産物部の移転に合わせて検討したいと考えているが、青果とともに移転したいという御意見もあると考える。今後調査をしてまいりたい。

(副会長)

最後に、2年間に渡り市場再整備基本計画を検討して、やっと計画策定にこぎつけた。本年5月に提言書の提出後、市場内で協議の場が少なかったのは、事務局が各所に対して調整をしていたからであろうと理解している。

今後、市場整備は大切な時期に差し掛かる。このような時期に、事務局の人事体制が大きく変動するのは良くない。現在の人材を市場に確保し続けていただきたい。ここから先は、市場一丸となって事業を進めないといけない。人事異動に対する配慮をいただきたい。

(一同)

賛同

(市場長)

2年間にわたる協議に対する謝辞を述べる。

閉会 午後2時30分